

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	教育実習(幼稚園)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石直子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	実習	単位数	4単位
必修・選択	幼免必修		
テーマ	・今までの実習体験を活かしながら、幼稚園での実践体験を通して、保育者の専門性を学び、保育者を志す者としての自身の課題に向き合う。		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭免許状取得にかかわる必修の実習として、幼稚園において観察・参加実習を行う。 ・幼稚園の生活に参加し、幼児理解と幼稚園の機能や教師の職務について学ぶ。 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> (1) 幼稚園の保育の流れを理解し、主体的に保育に参加する。 (2) 子どもの育ちを理解し、それに応じた保育者の援助や役割および保育の内容や展開について学ぶ。 (3) 子どもの実状に応じた指導計画の立案と実践・評価を通して、計画と実践の関係について学ぶ。 (4) 幼稚園と家庭や地域との連携について学び、幼稚園の社会的役割について考え、保育者の役割や職務内容について理解を深める。 		
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！ 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)		
参考書	『幼稚園教育要領』『幼稚園教育要領解説』(文部科学省)		
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴ること。		

成績評価方法

- ①実習登録手続きに関する状況
- ②事前の書類(オリエンテーション報告書等)提出の状況
- ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む)
- ④実習への出席状況
- ⑤実習先からの実習評価
- ⑥実習日誌提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況
- ⑦実習日誌の記述内容を総合的に評価する。

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育実習Ⅰ(保育所)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石直子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	実習	単位数	2単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	・保育現場での実践体験を通して、保育者の働きを学び、保育者を志す者としての自身の課題に向き合う。		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ:教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ:原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ:知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ:実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	・保育士資格取得にかかわる保育士課程必修の実習として、認可保育所において観察・参加実習を行う。 ・保育所での実習を通じて、乳幼児への理解を深めるとともに、保育所の機能および保育士の職務について実践的に学ぶ。		
授業の到達目標	(1)保育所における保育の流れを理解し、主体的に保育に参加する。 (2)子どもの育ちを理解し、それに応じた保育士の援助や役割、および保育の内容や展開について学ぶ。 (3)保育所の機能や役割を学ぶ。 (4)今日まで学んだ理論・技術を具体的に活用し、保育所保育士として必要な専門的知識・技術を習得する。 (5)礼儀・身だしなみ・言動・環境整備などにおける社会的な常識について、あらためて自覚する。		
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)		
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』(厚生労働省) 『保育・福祉小六法』(みらい)		
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴ること。		
成績評価方法	①実習登録手続きに関する状況 ②事前の書類(細菌検査・オリエンテーション報告書等)提出の状況 ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む) ④実習への出席状況 ⑤実習先からの実習評価 ⑥実習の記録の提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況 ⑦実習の記録の記述内容を総合的に評価する。		

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育実習Ⅰ(施設)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石宣子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	実習	単位数	2単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	・保育現場での実践体験を通して、施設保育士の働きを学び、保育士を志す者としての自身の課題に向き合う。		
ディプロマポリシー	<p>1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。</p> <p>2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。</p> <p>3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。</p>		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ:教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ:原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ:知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ:実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	保育士資格取得にかかわる保育士課程必修の実習として、児童福祉施設において観察・参加実習を行う。児童福祉施設での実習を通じて、利用者への理解を深めるとともに、施設の機能および施設職員の職務について実践的に学ぶ。		
授業の到達目標	<p>(1)実習施設の一日の生活の流れや支援の内容を理解し、主体的に子ども(利用者)の生活にかかわる。</p> <p>(2)実習施設における保育士等の子どもや利用者への支援内容を観察し、また支援に携わることにより、個別の子ども(利用者)についての理解を深める。</p> <p>(3)実習施設が持つ機能や社会的役割について理解する。</p> <p>(4)実習施設を利用している子ども(利用者)が抱える問題やニーズについて理解する。</p>		
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解! 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)		
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』(厚生労働省) 『保育・福祉小六法』(みらい)		
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴じること。		

成績評価方法

- ①実習登録手続きに関する状況
- ②事前の書類(細菌検査・オリエンテーション報告書等)提出の状況
- ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む)
- ④実習への出席状況
- ⑤実習先からの実習評価
- ⑥実習の記録の提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況
- ⑦実習の記録の記述内容を総合的に評価する。

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育実習Ⅱ(保育所)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石宣子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	実習	単位数	2単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	・今までの実習経験を活かしつつ、保育現場での実践体験を通して、保育者の働きを学び、保育者を志す者としての自身の課題に向き合う。		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ:教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ:原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ:知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ:実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	・保育士資格取得にかかわる保育士課程の選択必修の実習を行う。「保育実習Ⅰ」をふまえ、参加・指導実習を中心とした、より専門性の高い実習を行う。		
授業の到達目標	(1)乳幼児の理解を深め、保育士の援助や役割。 (2)実習園の保育の計画を知り、どのような方法や内容で実際の保育に活かされているかを知る。 (3)家庭支援等を含めた多様な保育所の機能や社会的役割とその意味について学ぶ。 (4)乳幼児保育について考え、子どもの最善の利益にかんがみた乳幼児観・保育観を身につける。		
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)		
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』(厚生労働省) 『保育・福祉小六法』(みらい)		
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴ること。		

成績評価方法

- ①実習登録手続きに関する状況
- ②事前の書類(細菌検査・オリエンテーション報告書等)提出の状況
- ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む)
- ④実習への出席状況
- ⑤実習先からの実習評価
- ⑥実習日誌提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況
- ⑦実習日誌の記述内容を総合的に評価する。

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育実習Ⅱ(施設)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石宣子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子
学年	2年	開講学期	前期
授業形態	実習	単位数	2単位
必修・選択	保育士必修		
テーマ	・今までの実習経験を活かしつつ、実習現場での実践体験を通して、施設保育士の働きを学び、保育士を志す者としての自身の課題に向き合う。		
ディプロマポリシー	<p>1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。</p> <p>2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。</p> <p>3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。</p>		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ:教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ:原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ:知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ:実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	・保育士資格取得にかかわる保育士課程の選択必修の実習を行う。「保育実習Ⅰ」をふまえ、参加・指導実習を中心とした、より専門性の高い実習を行う。		
授業の到達目標	<p>(1)実習施設の機能と役割について理解する。</p> <p>(2)個々の発達特性を知り、それに応じた具体的な支援方法を学ぶ。</p> <p>(3)地域との連携や家庭への支援方法等の実態を学ぶ。</p> <p>(4)施設保育士の役割を理解し、職業倫理について学ぶ。</p>		
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！ 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)		
参考書	『保育所保育指針』『保育所保育指針解説』(厚生労働省) 『保育・福祉小六法』(みらい)		
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴じること。		

成績評価方法

- ①実習登録手続きに関する状況
- ②事前の書類(細菌検査・オリエンテーション報告書等)提出の状況
- ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む)
- ④実習への出席状況
- ⑤実習先からの実習評価
- ⑥実習日誌提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況
- ⑦実習日誌の記述内容を総合的に評価する。